

# 校長だより

八幡台小学校

2024.5.2(木)

NO. 7

## ～～交通安全教室～～

昨日、1・3年生が交通安全教室に参加しました。北警察署さんの協力のもと、子どもたちの安心安全につながる指導をしていただきました。本来であれば、運動場で自転車の安全運転実技指導を行っていただくところが、雨天のため体育館でのDVD視聴・講和となりました。交差点等では「止まる・見る・まつ」が大切であること、そしてなにより「自分の命」は自分で守ること。そのためには交通安全に気を付けること！と話をしてくれました。どうもありがとうございました。

## 校長室に報告に来てくれました！

朝、子どもたちが校長室に来てくれました。「どうしたん？」と尋ねると「校長先生、これ！」とメダルを見せてくれました。そのメダルを見ると、市学童野球大会C級優勝ということのようです。「すごいな～！おめでとう！」と声をかけると、はにかんだ様子で嬉しそうに笑っていました。



運動でも文化的活動でも、**熱中して取り組めることがあると幸せ**ですよ。子どもたちのうれしそうな顔を見てみると、こちらまでうれしくなってきました。いろいろしんどいことも乗り越えての優勝だったと思いますが、これからも**自分の好きなことに熱中できる子どもたちであってほしい**と思います。そして「**頑張る**」ことを通して、**人としてたくましく成長してほしい**なと思っています。少し話はそれますが、以前子どもたちに「**楽(らく)**」と「**楽しい(たのしい)**」の話をしたことを思い出したので、少し書いてみたいと思います。

多少、極端な話ですが、「楽」という同じ漢字を使う「らく」と「たのしい」で、「**楽(らく)**」はしんどいことや面倒なこと、努力などを避けて得る**快樂的なもの**。「**楽しい(たのしい)**」は、しんどさや面倒なことを乗り越え、**努力をすることで得られる『楽しさ』**。「みんなはどっちの『楽』を手に入れたいかな？」と子どもたちに語った記憶があります。自分を成長させるには「**楽(らく)**」ではなく「**楽しい(たのしい)**」を手に入れることが必要だと思っています。熱中して何かに取り組み、しんどさや辛さを乗り越え手に入れた「**楽**」は、**自分の宝物**になっていくと考えています。子どもたちには「**楽**」をたくさん手に入れ、成長してもらいたいですね！